

ミニワークショップ「宇宙の構造形成と物質進化」

支援 惑星科学研究センター(CPS)/G-COE(神戸・北大)

日時 2月25-26日, 3月3-4日

会場 北海道大学 理学研究院
札幌市北区北10条西8丁目

連絡先：羽部朝男 habe@astro1.sci.hokudai.ac.jp
小笹隆司 kozasa@mail.sci.hokudai.ac.jp

日時 2月25-26日

会場 北海道大学理学研究院 7号館 7-219/220

2月25日

10時から

羽部朝男 (北海道大学)

「本ミニワークショップのねらい」

竹内 努 (名古屋大学)

「化学進化とダスト形成を考慮した若い銀河の赤外SEDモデル」

13時30分から

平下博之 (台湾中央研究院)

低金属量環境でのダストを触媒とした水素分子形成

野沢貴也 (東京大学)

「超新星爆発時のダストの形成と破壊」

井上昭雄(大阪産業大学)

「銀河円盤輻射輸送と実効的ダスト減光曲線、および、電離背景放射」

2月26日

10時から

岡本 崇 (筑波大学)

「宇宙の構造形成と銀河形成」

13時30分から

齋藤 貴之 (国立天文台)

「銀河衝突によるスターバーストと星団形成」

早崎公威 (京都大学)

「巨大質量バイナリーブラックホール系としてのAGN円盤」

日時 3月3-4日

会場 北海道大学大学院理学研究院 5号館 5-302

3月3日

13時から

徂徠和夫（北海道大学）

「本ミニワークショップのねらい」

土居明広（宇宙航空研究開発機構）

「AGNの多様性とVLBI的アプローチ」

永井 洋（国立天文台）

「AGNの進化とVLBI的アプローチ」

浅田圭一（宇宙航空研究開発機構）

「AGNジェットの物理とVLBI的アプローチ」

3月4日

9時から

輪島清昭（山口大学）

「短時間強度変動を示す活動銀河の高分解能観測」

澤田-佐藤聡子（山口大学）

「電波銀河 NGC 1052 の水メーザーとプラズマトーラス」

門田晶子

「スペースVLBI観測による高い輝度温度を持つ活動銀河核の研究」

議論（「JVNを使ったAGNの観測」）